

株主懇談会 資料

当社の概況について

平成22年6月25日

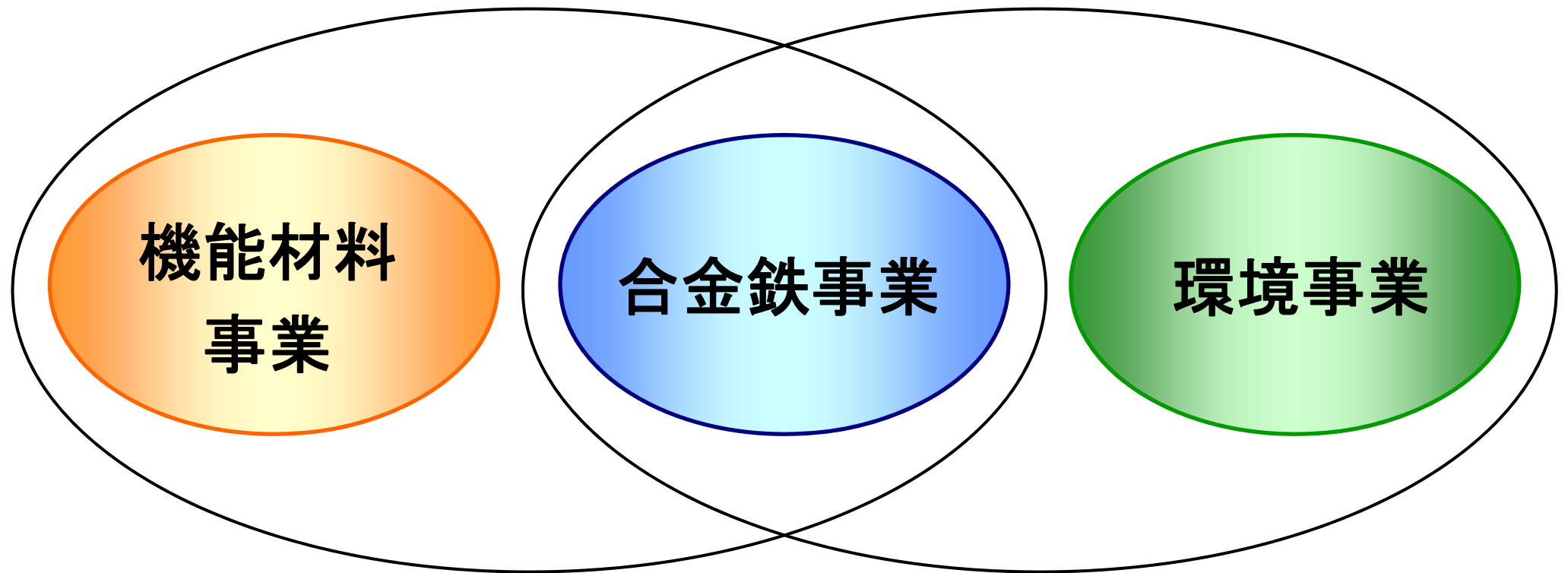
中央電気工業株式会社

目次

I. 当社の事業	P1～P3
II. 業績推移	P4～P5
III. 主な事業の動向	P6～P17
IV. 経営ビジョン	P18
最後に	P19

I. 当社の事業

<当社の事業領域>



事業内容と主要製品

合金鉄事業
(鹿島工場)

鉄鋼業に不可欠な副原料である
マンガン系合金鉄の製造販売。

環境事業
(鹿島工場)

焼却灰等廃棄物を溶融固化
無害化し、リサイクル処理。

機能材料事業
(妙高工場)
(大阪黒鉛工場)
(中電レアアース)

二次電池正極・負極材料、
磁石合金材料、マンガン系
無機化学品の製造販売。

2009年度における 事業ポートフォリオの改革

機能材料事業の事業拡大。

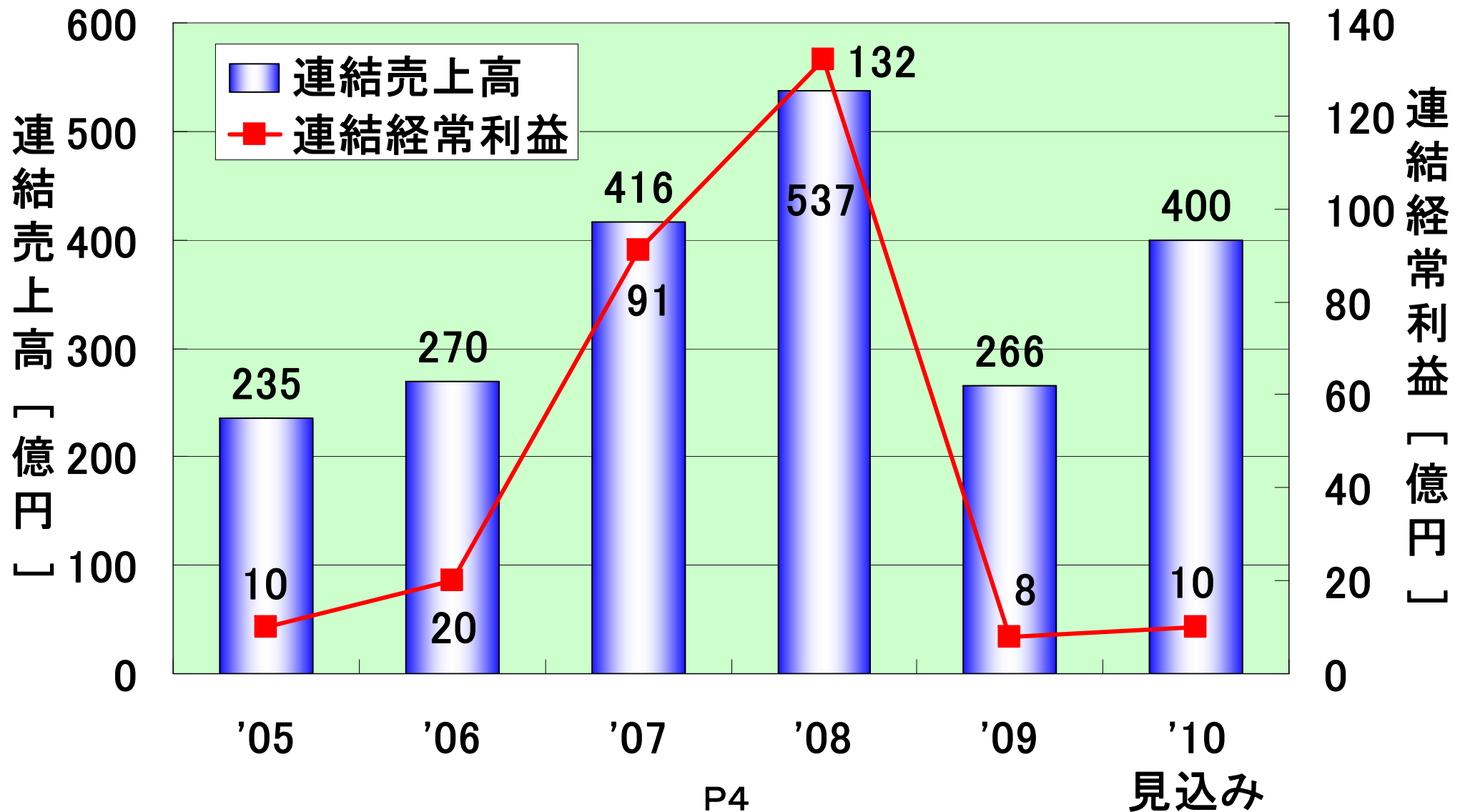
成長分野である電池材料・磁石材料事業を
住友金属工業(株)より承継。

機能材料事業は、

売上高
40億円/年 → 100億円/年規模へ

Ⅱ. 業績推移

連結売上高・経常利益



2010年度業績予想

好
転
要
因

販売価格上昇(合金鉄市況の回復)

販売数量増加(粗鋼生産量の回復)

機能材料事業拡大

たな卸資産評価損の減少

悪
化
要
因

原材料価格上昇

(鉍石、コークス、レアアース、電力)

開発費、減価償却費増加

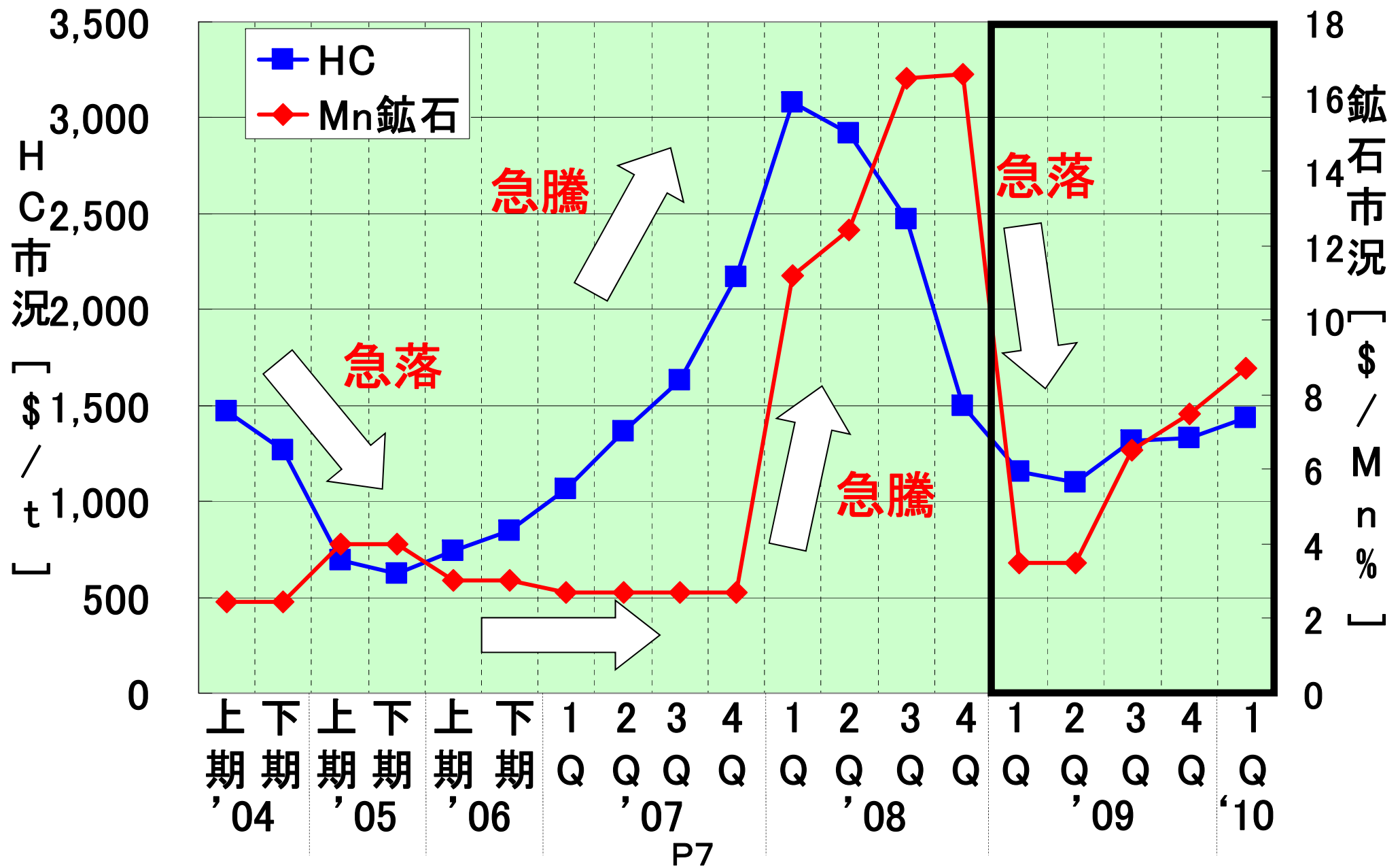
Ⅲ. 主要な事業の動向

(1)合金鉄事業

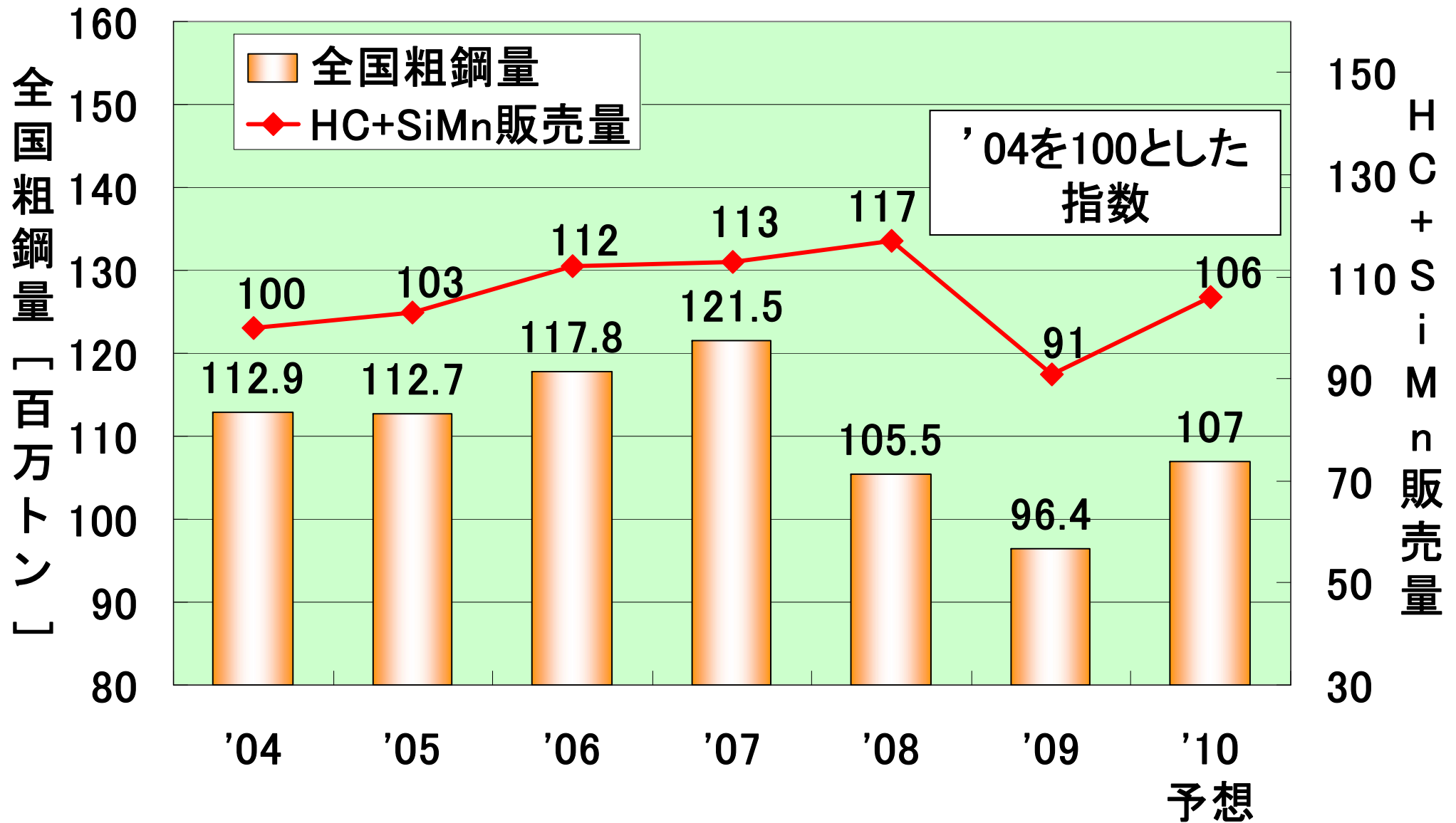
①合金鉄国際市況は暴落後、緩やかに回復するも、マンガン鉱石価格は急落後、上昇傾向に。

②事業環境変化に対応した最適生産体制の実施。
電力代の安価な夜間主体の電気炉操業。

合金鉄市況およびマンガン鉱石市況推移



全国粗鋼量と当社HC+SiMn販売量



(2)環境事業

①1995年 民間企業として日本で初めて

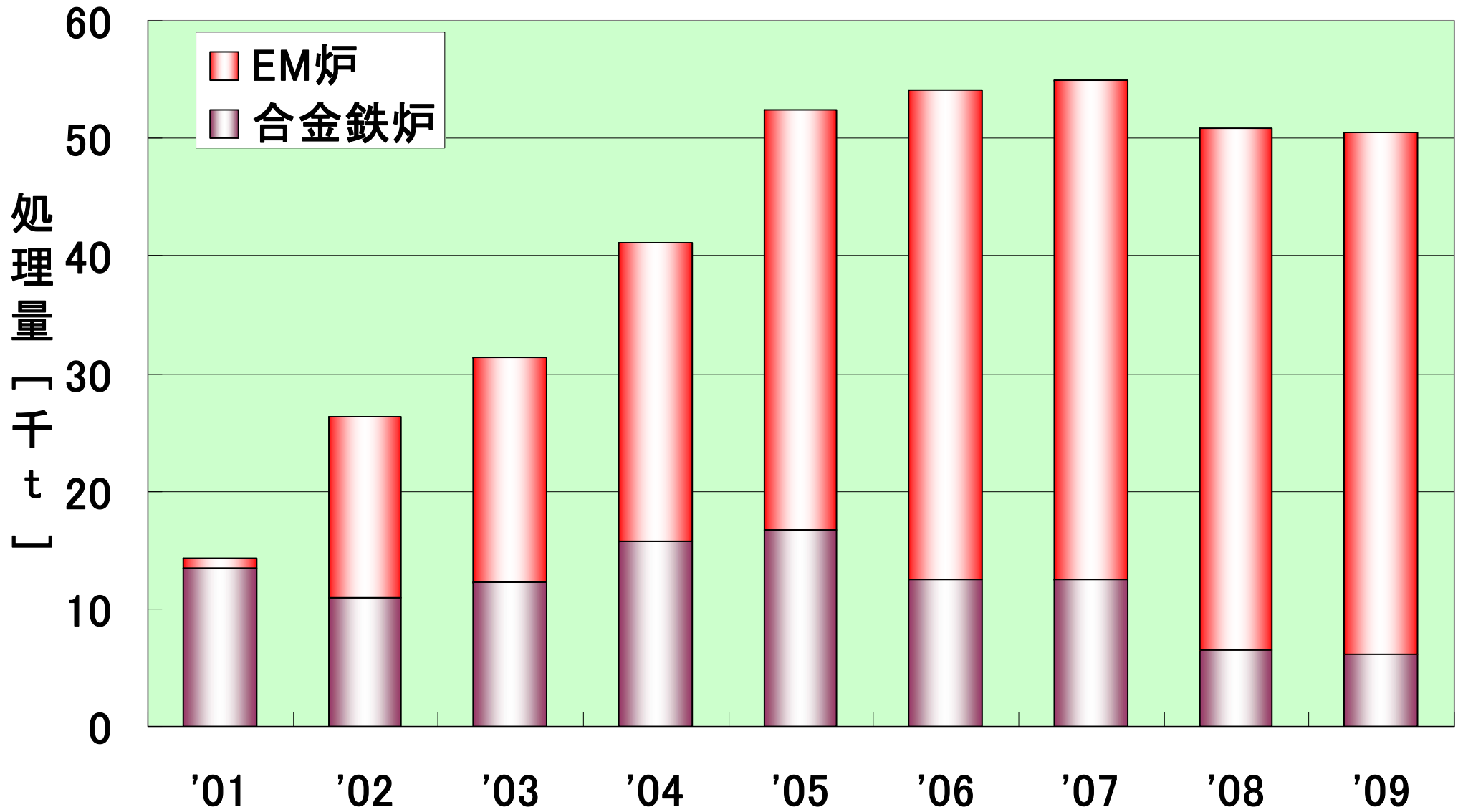
焼却灰溶融処理を開始。

②当初、合金鉄炉活用でスタート後、専用炉2基を
建設。『廃棄物溶融リサイクルセンター』に。

安定的に年間約5万トンを処理。

社会貢献事業、誠実・堅実な運営。

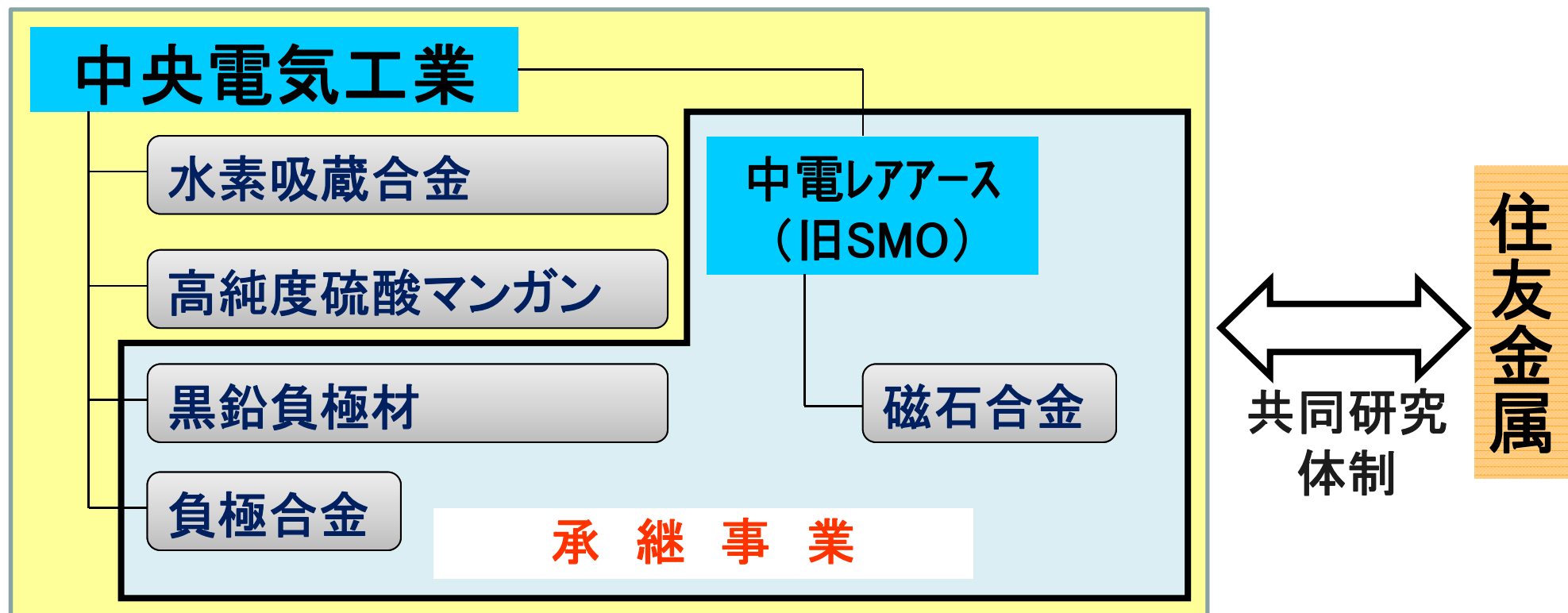
環境事業(処理量)推移



(3) 機能材料事業

①成長分野への事業拡大。

住友金属株の[黒鉛負極材]及び[住金モリコプ(SMO)]を承継し、二次電池材料・磁石合金事業を当社に集約・統合。

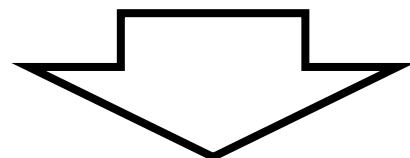


②機能材料事業のラインナップ

二次電池材料		
ニッケル水素電池	負極材料	水素吸蔵合金 〈ハイブリッド車用 世界No.1サプライヤー〉
リチウムイオン電池	正極材料	高純度硫酸マンガン 〈世界唯一のサプライヤー〉
	負極材料	黒鉛、合金系材料
磁石合金		
希土類磁石合金		Nd Fe B磁石合金 〈業界最高レベルの性能〉
マンガン系無機化学品		硫酸マンガン、 炭酸マンガン他

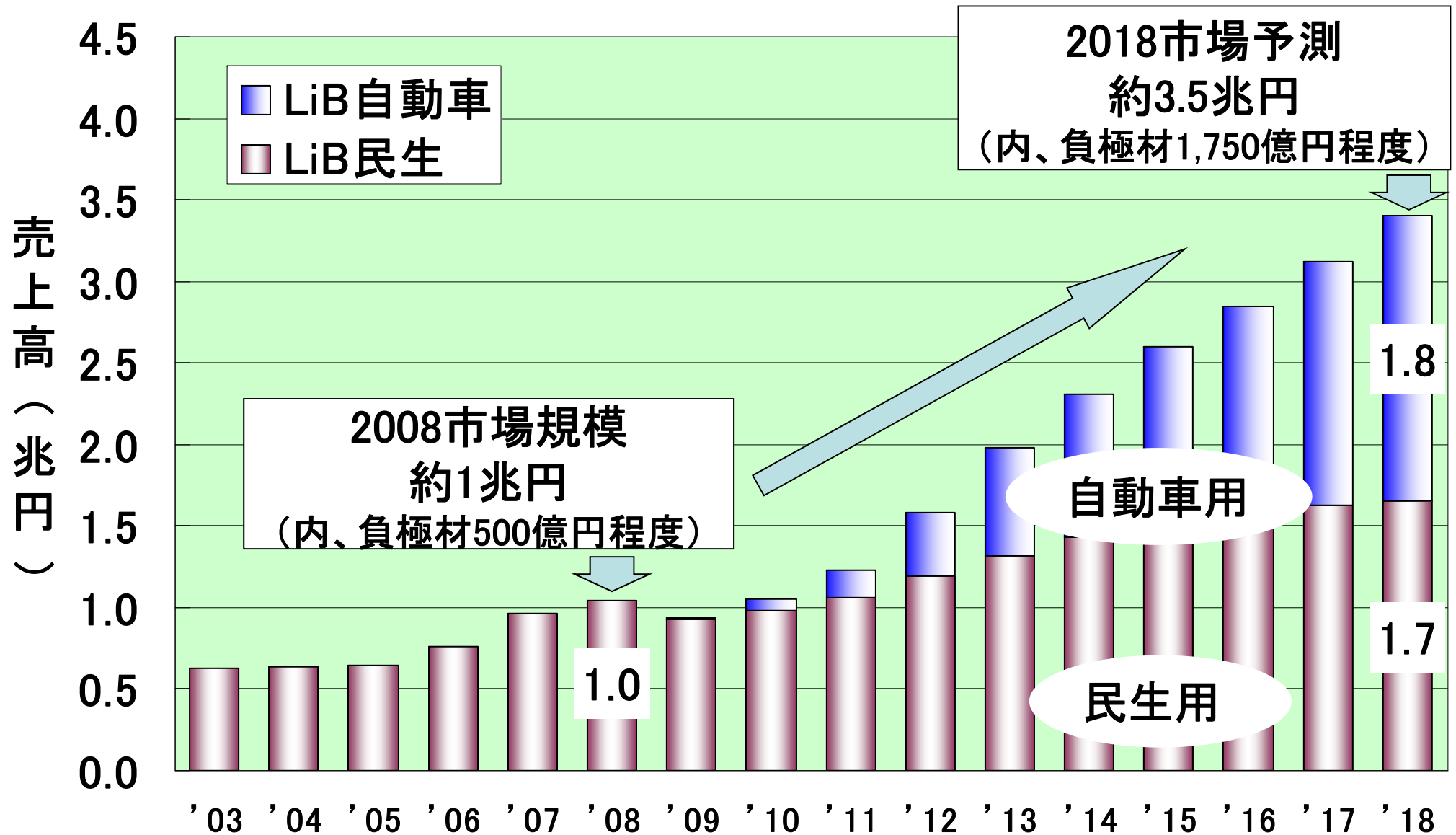
③今後の取り組み

- ・ハイブリッド車110万台に対応した生産体制確立
- ・リチウムイオン電池負極材メーカーとしてのプレゼンス確立
→コスト・品質競争力強化、製造能力拡大
- ・磁石合金用レアアースの安定調達
- ・リチウムイオン電池合金系負極材の開発
→開発体制の強化及び住友金属研究所の協力

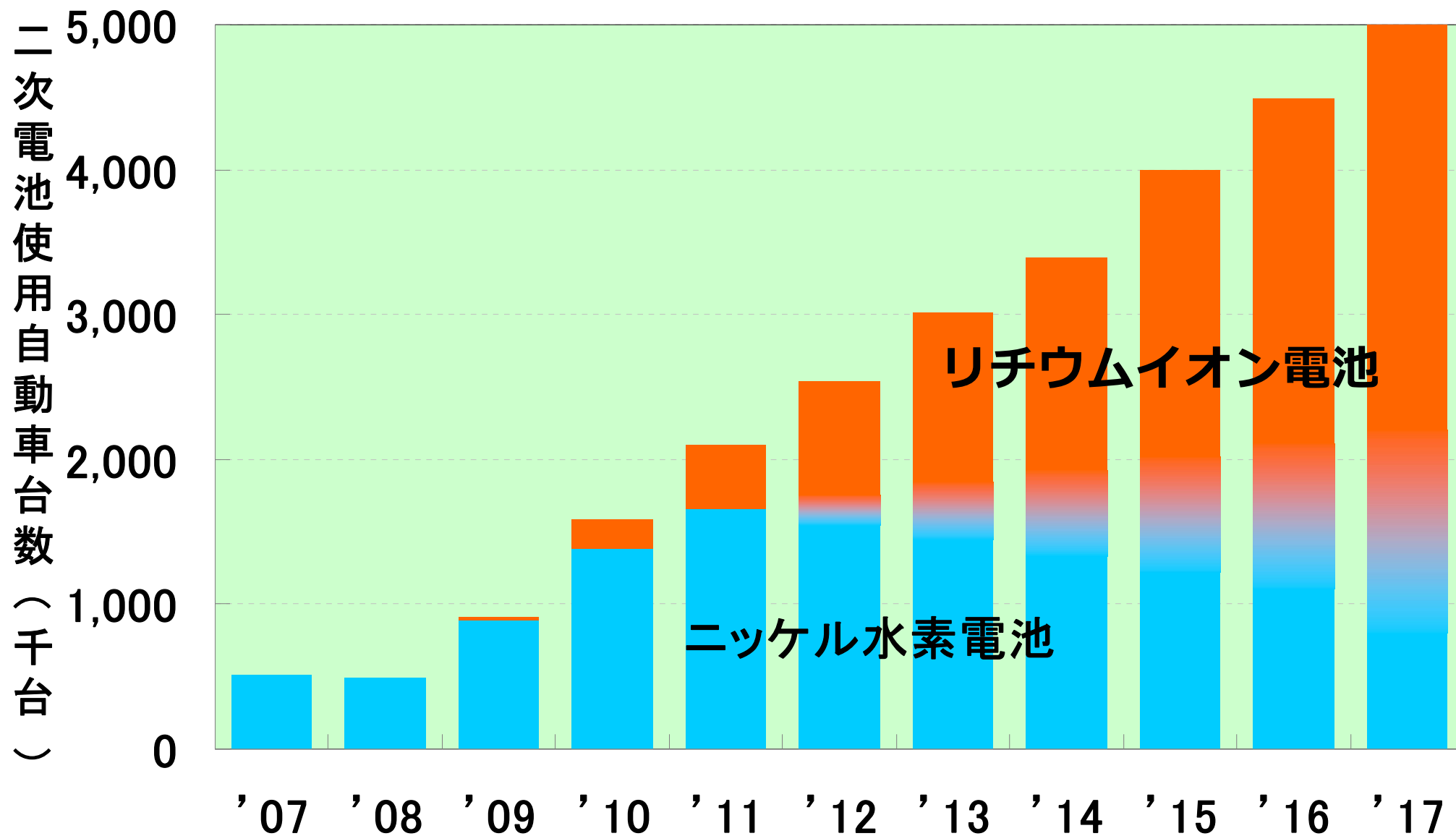


売上高2倍を目指す

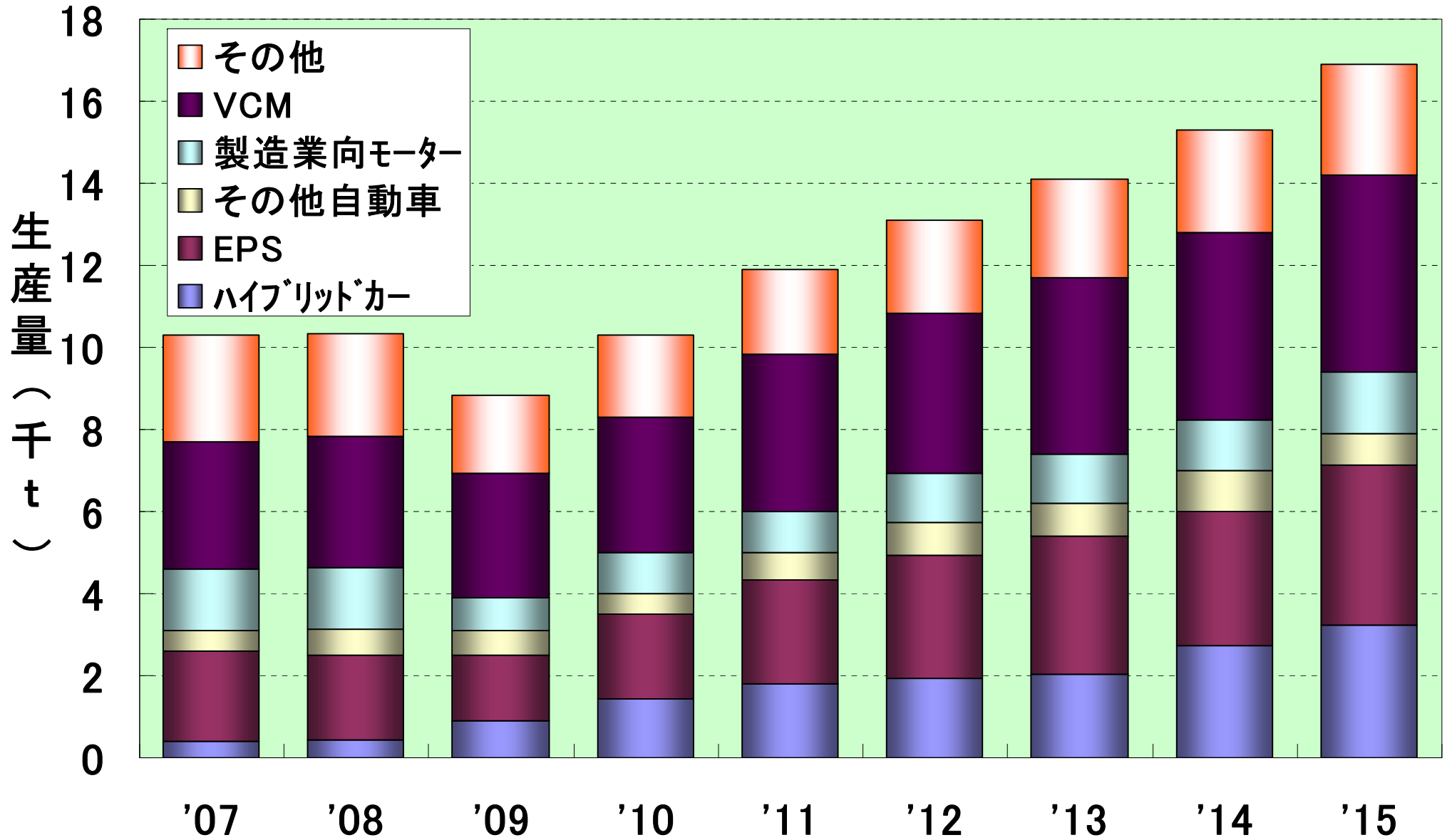
リチウムイオン電池市場予測(売上高)



自動車向け二次電池需要予測(販売台数)



焼結NdFeB磁石市場予測



事業内容と主要製品

合金鉄事業
(鹿島工場)

鉄鋼業に不可欠な副原料である
マンガン系合金鉄の製造販売。

環境事業
(鹿島工場)

焼却灰等廃棄物を溶融固化
無害化し、リサイクル処理。

機能材料事業
(妙高工場)
(大阪黒鉛工場)
(中電レアアース)

二次電池正極・負極材料、
磁石合金材料、マンガン系
無機化学品の製造販売。

IV. 経営ビジョン

未来のエネルギー基盤を支える
材料メーカーとして社会に貢献

合金鉄・環境

事業領域

電池・磁石

商品と製造技術の
イノベーション

経営の透明性
ステークホルダーの信頼

本日はありがとうございました。

【ホームページアドレス】
<http://www.chu-den.co.jp>

以上